

アジアビジネス・リーダー人材育成産学共同講座



京都大学

設置期間 2021年4月～2022年3月

「アジア型ビジネスモデルの提案」



教員紹介



山田忠史 教授

専門分野
ロジスティクス、交通計画

Message

ロジスティクス、サプライチェーンマネジメント、地域創生に着目して、教育・研究をしています。この講座では、講義、インターンシップ、語学研修など、多様なプログラムを通じて、知識、実践力、リーダーシップ、英語力、発想力、コミュニケーション能力が涵養されます。



小林潔司 特任教授

専門分野
計画・マネジメント論

Message

高コンテキスト社会であるアジア地域におけるビジネスには欧米ビジネスとは異なったガバナンスやコミュニケーション、交渉能力が必要とされます。アジアの代表的ビジネススクール、現地企業とのネットワークに基づいた講義、インターンシップを通じてアジアビジネスリーダーシップの在り方を実践的に学びましょう。



Gautam Ray 客員教授

専門分野
Economic Growth and Development, Public Policy Analysis, Supply Chain Management

Message

Businesses have been facing tough challenges even before COVID19 shrunk major economies and markets. ABL researchers can face these challenges through their continual human resource development. We shall help them in this task.



木村東一 客員教授

専門分野
企業経営、事業創出、人材育成

Message

共同研究講座に参加される皆さんは、将来のアジアビジネスリーダーです。毎年前半はアジア主要国の経済、文化、慣習およびビジネスの実状について連携大学から学び研究します。後半は連携大学の指導の下、アジア有力企業・機関にてフィールドリサーチ（インターンシップ）し、ビジネスの実感を体験・研究し自己鍛錬します。



AAhad M. Osman-Gani 特命教授

専門分野
Human Resource Development (HRD), International Management

Message

Leadership development through appropriate HRD interventions is of significant importance in today's global & cross-cultural environment. Let's continue our collaborative efforts in developing new knowledge and in contributing to the advancement of professional practice in Leadership and Business Management.



松浦 恭也 特命教授

専門分野
グローバル・ビジネスリーダー育成／経営戦略

Message

グローバルに活躍する人材は、「プロフェッショナル軸」と「クロスカルチュラル軸」という、大きく2軸の能力要件から成り立ちます。2軸が高いレベルで交わる人が、「グローバル・ビジネスリーダー」です。ABLで双方を伸ばすべく、鍛錬していきましょう。



森 健夫 特命教授

専門分野
産官学連携

Message

これまで地方自治体・民間・大学連携による多くの連携事業の立ち上げと運営に携わって来ました。連携事業は、その目的は異なっても、組織と運営における課題には多くの共通点があります。実在する産官学連携事業の課題と解決を研究し、これまでにない高度な連携事業の実現を目指します。



中山 寿美枝 特命教授

専門分野
エネルギー・電力需給分析、気候変動政策、低炭素技術

Message

世界の低炭素化と途上国の経済成長の両立という難関を乗り越えてSDGsは達成できるのか、世界の工場として莫大なエネルギーを消費する途上国の「持続可能な成長」とは何か、地域ごとのエネルギー需給や資源環境を理解してソリューションを探索していきましょう。



通山 絵美 産学共同講座教員

専門分野
言語学、異文化交流

Message

アジア経済界を代表するビジネスパーソンや専門家との交流を通じて、グローバルな思考力や交渉力を培うとともに、多様な価値観への理解と適応力を高めましょう。分野・地域を超えた人的ネットワークを構築し、アジアダイナミズムを牽引するリーダーを目指しましょう。

講座ホームページ

<http://asia-gsm-ku.com/abl/ja/>
